

# 5年ぶりの復活 都立橘高校の生徒作品販売・展示会



都立橘高校は、「ものづくりから流通・販売まで」を総合的かつ実践的に学ぶ、全国的にも数少ない産業高校です。

コロナ禍により作品を販売する実習の機会が失われていましたが、3月10日(日)に開催するキラキラ橘商店街のイベント「つまみぐいウォーク」に合わせて、「生徒作品販売・展示会」を開きました。

販売会を開いていた当時の教職員が、誰一人残っておらず、今回は小規模での開催になったそうです。

準備から販売に至るまで、引率指導の先生方も生徒と一緒に販売・展示会を盛り上げていました。

商店街のポスターには、橘高校の活動を特別に紹介しており、地域の一員としての連携を感じました。





東京都立橘高等学校

## 生徒作品販売・展示会







～ 生徒が実習で制作した作品の販売・展示をします ～

**日時：平成6年3月10（日）12時00分～14時00分**  
**場所：キラキラ橘商店街 キラキラ会館前広場（墨田区泉3丁目52-8）**







販売を意識して一点モノ  
ではない作品が並びました



真ちゅう製の鈴とホイッスル  
太陽の光を受け輝いていました



風で飛ばされそうになった商品をセロテープで  
仮止めしたのも生徒のアイデアです





木工作品も展示されていました



籠の中はトンゴ玉の作品



販売テーブルの後ろにある会計テーブル





接客中の生徒  
鈴の音が小さく周囲  
の雑踏に消されてし  
まいがち・・・

途中から音の大き  
いホイッスルに切り  
替えて呼び込みをし  
ていました。

体験中のちょっと  
した気づきが成長に  
つながると感じた一  
瞬でした。



販売テーブルの後は会計から商品包装まで



地域のイベントとコラボ開催となった生徒作品販売・展示会は、都立橋高校のさらなる地域連携やこれからの教育活動の充実へとつながる第一歩になったのではないのでしょうか。